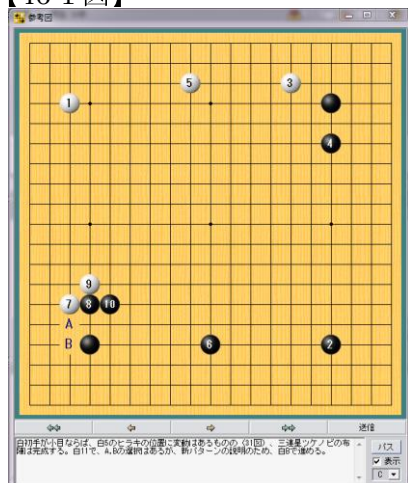


11. 新たなパターンの出現 1

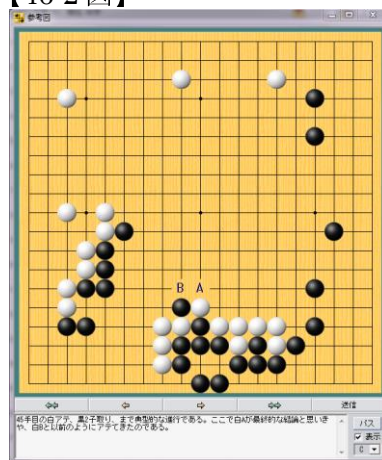
3 手目で白隅の対角にかかったり、辺に開いたりするのではなく、「三連星ツケノビ黒鳥の陣」の真正面から対抗する新たなパターンが出現した。

【46-1 図】



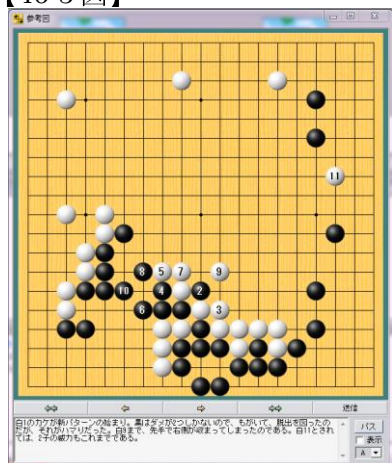
【46-1 図】 白初手が小目ならば、白 5 のヒラキの位置に変動はあるものの (31 図)、三連星ツケノビの布陣は完成する。白 11 で、A, B の選択はあるが、新パターンの説明のため、白 A で進める。

【46-2 図】



【46-2 図】 45 手目の白アテ、黒 2 子取り、まで典型的な進行である。ここで白 A が最終的な結論と思いきや、白 B と以前のようにアテてきたのである。

【46-3 図】



【46-3 図】 白 1 (4 の左) のカケが新パターンの始まり。黒はダメが 2 つしかないのもがいて、脱出を図ったのだが、それがハマリだった。白 9 まで、左側が完全に取れているわけでもなく、先手で右側が収まってしまったのである。白 11 とされては、地合いのリードはあるものの、2 子の威力は半減した。以下省略するが、寄せ合いでトレンド君に軍配が上がった。白に無理があると思うのだが、カケに対する結論はまだ得られていない。